

2016年12月19日(月)

# 自動車盗難の現状と 今後の対策・課題について

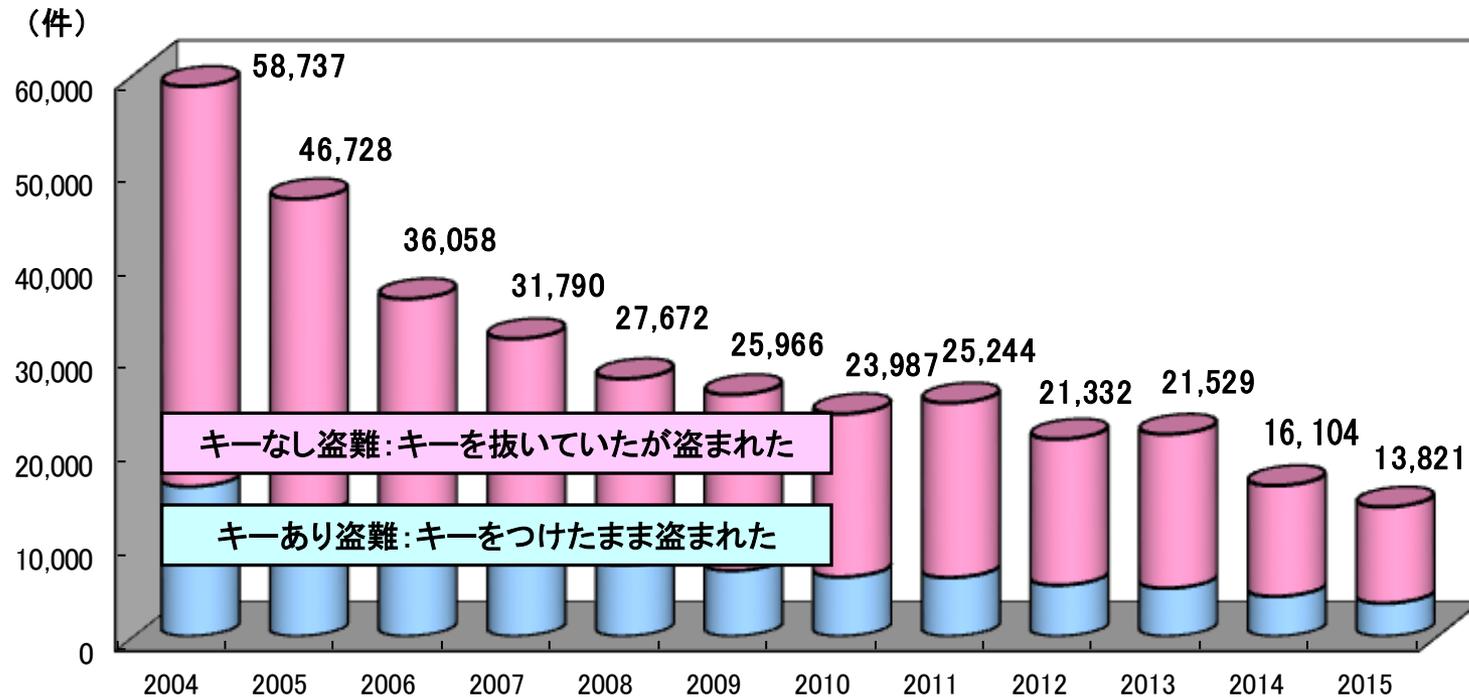
一般社団法人 日本損害保険協会

# 1. 自動車盗難の状況

## (1) 認知件数の推移

※1. 警察統計による。

※2. 本統計は車両本体の盗難であり、部品ねらい、車上ねらいは含まれない。



2001年：官民合同PT設立（2001年9月）

2003年：自動車盗難認知件数ピーク（64,223件）

2005年：中古自動車を対象とした旅具通関制度の廃止（2005年7月）

2015年：検挙率が大幅に向上（48.9%）

# 1. 自動車盗難の状況(2)都道府県別認知件数 警察庁統計より

順位	2014年			2015年		
	都道府県	盗難認知件数	対前年増減率	都道府県	盗難認知件数	対前年増減率
1	愛知	2,724	0.4%	愛知	2,205	-19.1%
2	大阪	2,184	-9.0%	茨城	2,107	16.2%
3	千葉	1,846	-44.0%	大阪	1,747	-20.0%
4	茨城	1,814	-25.2%	千葉	1,277	-30.8%
5	神奈川	945	-46.2%	埼玉	919	7.1%
6	埼玉	858	-49.2%	神奈川	893	-5.5%
7	栃木	674	-4.8%	栃木	564	-16.3%
8	兵庫	463	-30.6%	兵庫	390	-15.8%
9	三重	425	-22.7%	東京	359	-9.1%
10	福岡	419	-34.2%	三重	288	-32.2%
—	ワースト10 合計	12,352	-27.2%	ワースト10 合計	10,749	-13.0%
—	全国	16,104	-25.2%	全国	13,821	-14.2%

# 1. 自動車盗難の状況 (3)被害多発車種(全国)

2015年1月から12月までの間に盗難された自動車のうち盗難台数の多い5車種について、車名(通称名)ごとの盗難台数及び保有台数千台あたりの盗難台数は次のとおり。

警察庁統計より

	2013年	2014年	2015年
トヨタ プリウス	1,126台(0.8‰)	1,376台(0.8‰)	1,271台(0.7‰)
トヨタ ハイエース	2,590台(3.1‰)	1,014台(1.2‰)	1,244台(1.5‰)
トヨタ ランドクルーザー	887台(3.9‰)	645台(2.9‰)	518台(2.4‰)
いすゞ エルフ	665台(0.9‰)	575台(0.8‰)	501台(0.6‰)
三菱 キャンター	479台(0.7‰)	469台(0.7‰)	332台(0.5‰)

※ 括弧内は盗難率(千台比)

# 1. 自動車盗難の現状

(4) 損保協会「2015年自動車盗難事故実態調査」より

支払件数の推移（盗難多発都道府県）—車両本体盗難

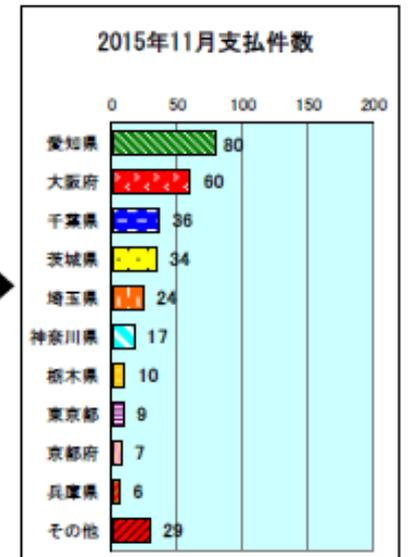
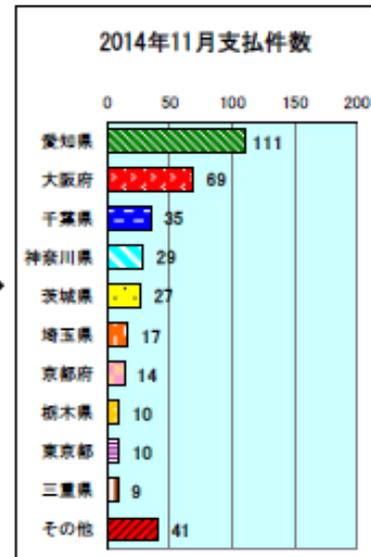
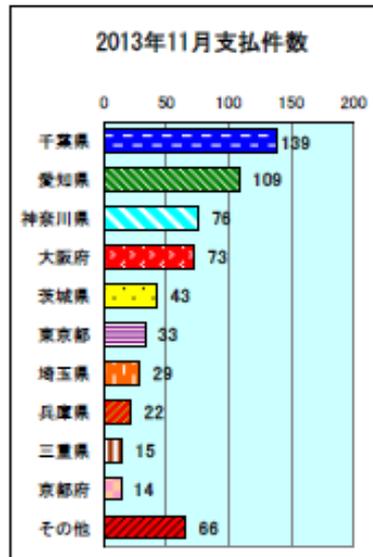
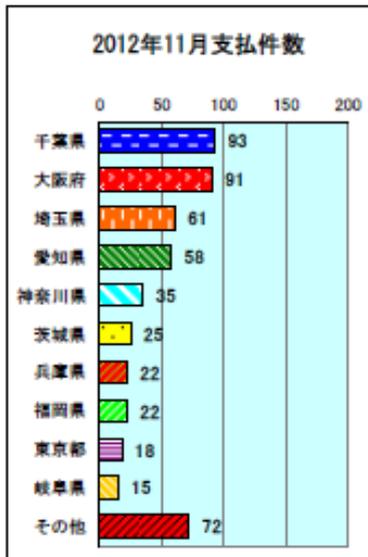
本体盗難

2012年11月調査			
都道府県名	支払件数	順位	構成比
千葉県	93	1	18.2%
大阪府	91	2	17.8%
埼玉県	61	3	11.9%
愛知県	58	4	11.3%
神奈川県	35	5	6.8%
茨城県	25	6	4.9%
兵庫県	22	7	4.3%
福岡県	22	7	4.3%
東京都	18	9	3.5%
岐阜県	15	10	2.9%
その他	72	-	14.1%
合計	512	-	100.0%

2013年11月調査			
都道府県名	支払件数	順位	構成比
千葉県	139	1	22.5%
愛知県	109	2	17.6%
神奈川県	76	3	12.3%
大阪府	73	4	11.8%
茨城県	43	5	6.9%
東京都	33	6	5.3%
埼玉県	29	7	4.7%
兵庫県	22	8	3.6%
三重県	15	9	2.4%
京都府	14	10	2.3%
その他	66	-	10.7%
合計	619	-	100.0%

2014年11月調査			
都道府県名	支払件数	順位	構成比
愛知県	111	1	29.8%
大阪府	69	2	18.5%
千葉県	35	3	9.4%
神奈川県	29	4	7.8%
茨城県	27	5	7.3%
埼玉県	17	6	4.6%
京都府	14	7	3.8%
栃木県	10	8	2.7%
東京都	10	8	2.7%
三重県	9	10	2.4%
その他	41	-	11.0%
合計	372	-	100.0%

2015年11月調査			
都道府県名	支払件数	順位	構成比
愛知県	80	1	25.6%
大阪府	60	2	19.2%
千葉県	36	3	11.5%
茨城県	34	4	10.9%
埼玉県	24	5	7.7%
神奈川県	17	6	5.4%
栃木県	10	7	3.2%
東京都	9	8	2.9%
京都府	7	9	2.2%
兵庫県	6	10	1.9%
その他	29	-	9.3%
合計	312	-	100.0%



# 1. 自動車盗難の現状

(4) 損保協会「2015年自動車盗難事故実態調査」より

支払件数の推移（盗難多発都道府県）—車上ねらい

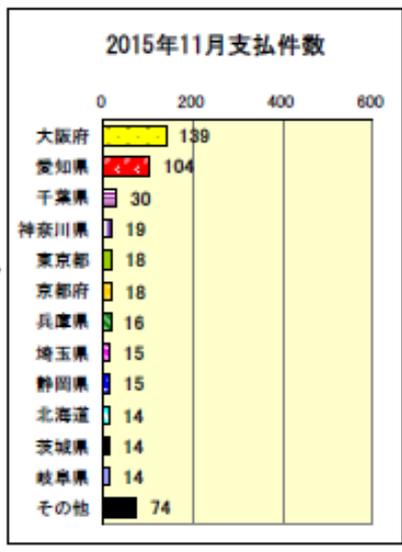
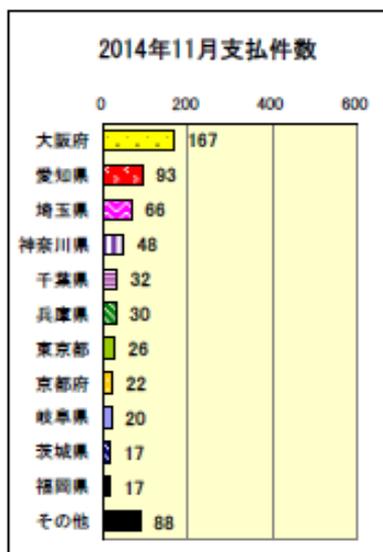
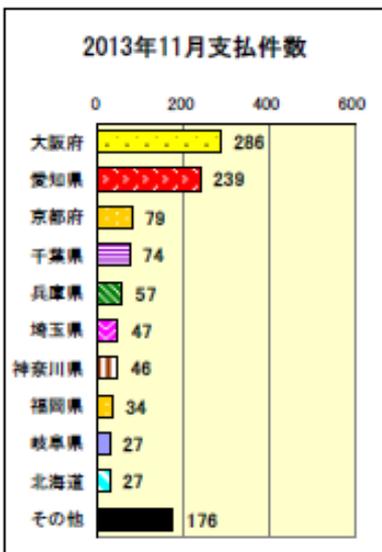
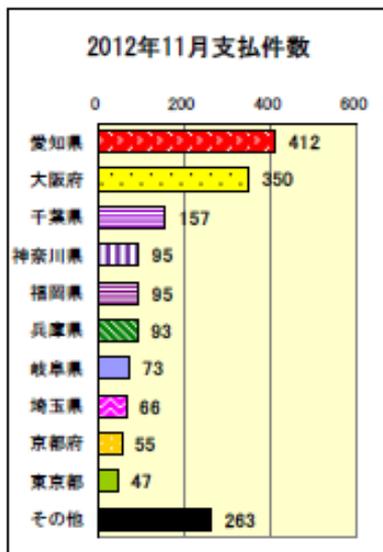
車上ねらい

2012年11月調査			
都道府県名	支払件数	順位	構成比
愛知県	412	1	24.2%
大阪府	350	2	20.5%
千葉県	157	3	9.2%
神奈川県	95	4	5.6%
福岡県	95	4	5.6%
兵庫県	93	6	5.5%
岐阜県	73	7	4.3%
埼玉県	66	8	3.9%
京都府	55	9	3.2%
東京都	47	10	2.8%
その他	263	-	15.4%
合計	1,706	-	100.0%

2013年11月調査			
都道府県名	支払件数	順位	構成比
大阪府	286	1	26.2%
愛知県	239	2	21.9%
京都府	79	3	7.2%
千葉県	74	4	6.8%
兵庫県	57	5	5.2%
埼玉県	47	6	4.3%
神奈川県	46	7	4.2%
福岡県	34	8	3.1%
岐阜県	27	9	2.5%
北海道	27	9	2.5%
その他	176	-	16.1%
合計	1,092	-	100.0%

2014年11月調査			
都道府県名	支払件数	順位	構成比
大阪府	167	1	26.7%
愛知県	93	2	14.9%
埼玉県	66	3	10.5%
神奈川県	48	4	7.7%
千葉県	32	5	5.1%
兵庫県	30	6	4.8%
東京都	26	7	4.2%
京都府	22	8	3.5%
岐阜県	20	9	3.2%
茨城県	17	10	2.7%
福岡県	17	10	2.7%
その他	88	-	14.1%
合計	626	-	100.0%

2015年11月調査			
都道府県名	支払件数	順位	構成比
大阪府	139	1	28.4%
愛知県	104	2	21.2%
千葉県	30	3	6.1%
神奈川県	19	4	3.9%
東京都	18	5	3.7%
京都府	18	5	3.7%
兵庫県	16	7	3.3%
埼玉県	15	8	3.1%
静岡県	15	8	3.1%
北海道	14	10	2.9%
茨城県	14	10	2.9%
岐阜県	14	10	2.9%
その他	74	-	15.1%
合計	490	-	100.0%



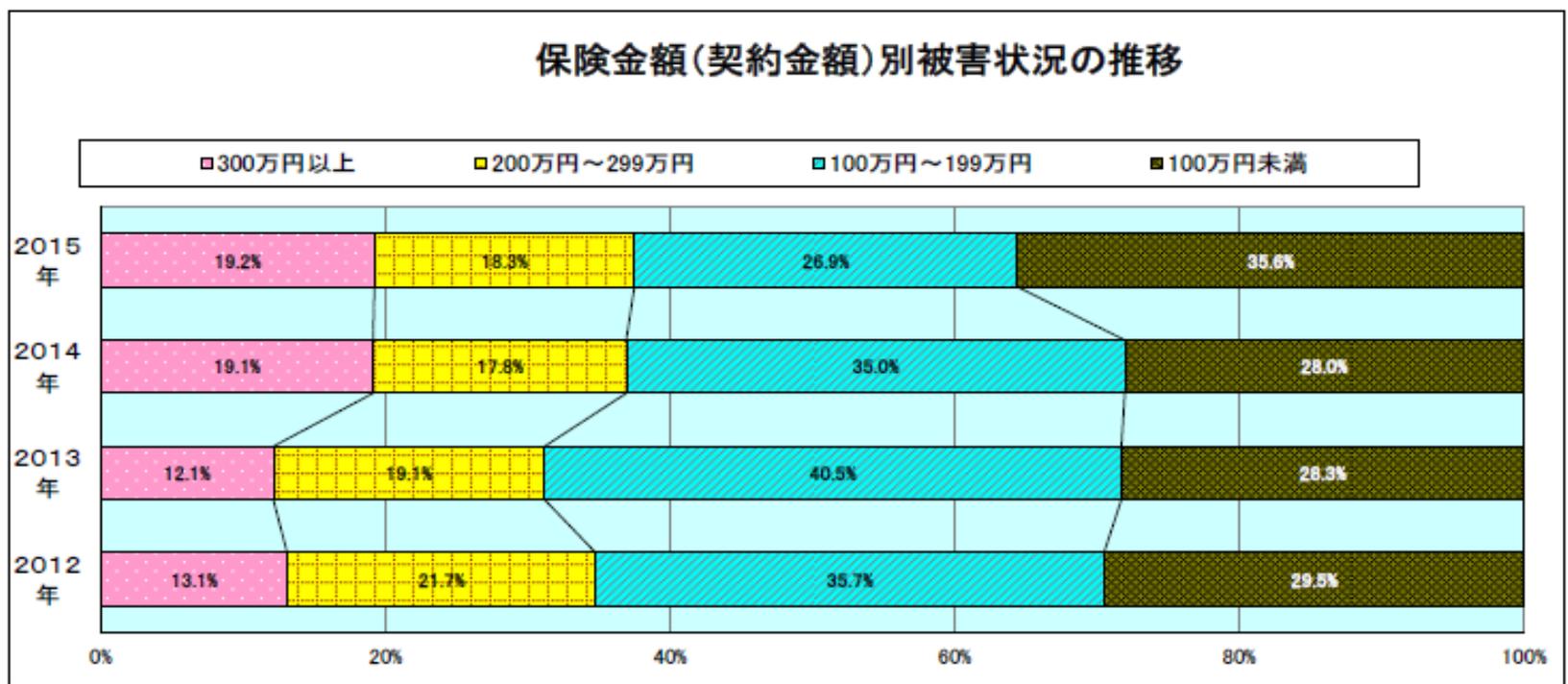
# 1. 自動車盗難の現状

(4) 損保協会「2015年自動車盗難事故実態調査」より

保険金額（契約金額）別被害状況の推移

本体盗難

保険金額	2012年		2013年		2014年		2015年	
	損保11月調査		損保11月調査		損保11月調査		損保11月調査	
	台数	構成比	台数	構成比	台数	構成比	台数	構成比
300万円以上	67	13.1%	75	12.1%	71	19.1%	60	19.2%
200万円～299万円	111	21.7%	118	19.1%	66	17.8%	57	18.3%
100万円～199万円	183	35.7%	251	40.5%	130	35.0%	84	26.9%
100万円未満	151	29.5%	175	28.3%	104	28.0%	111	35.6%
合計	512	100.0%	619	100.0%	371	100.0%	312	100.0%
不明	0	-	0	-	1	-	0	-
総合計	512	-	619	-	372	-	312	-



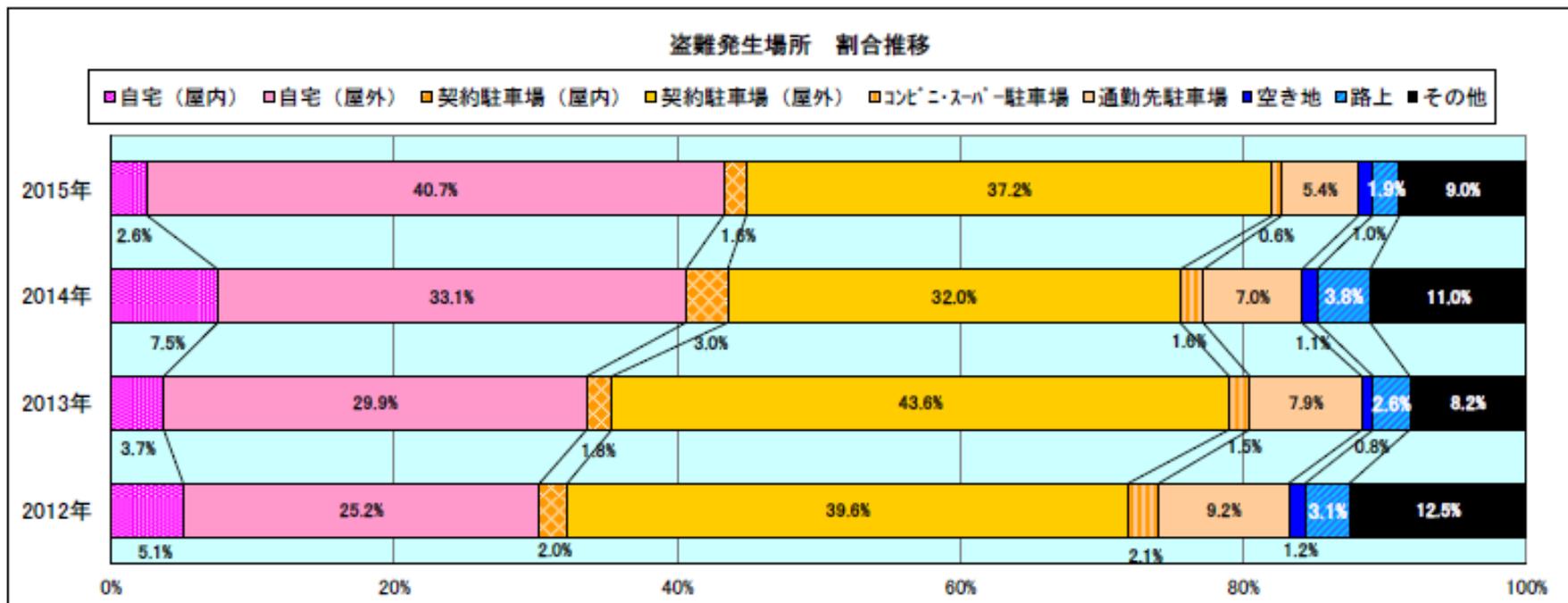
# 1. 自動車盗難の現状

(4) 損保協会「2015年自動車盗難事故実態調査」より

盗難発生場所一車両本体盗難

本体盗難

盗難発生場所	2012年11月調査		2013年11月調査		2014年11月調査		2015年11月調査					
	合計		合計		合計		未発見		発見		合計	
	支払件数	構成比	支払件数	構成比	支払件数	構成比	支払件数	構成比	支払件数	構成比	支払件数	構成比
自宅（屋内）	26	5.1%	23	3.7%	28	7.5%	5	2.2%	3	3.8%	8	2.6%
自宅（屋外）	129	25.2%	185	29.9%	123	33.1%	98	42.2%	29	36.3%	127	40.7%
契約駐車場（屋内）	10	2.0%	11	1.8%	11	3.0%	3	1.3%	2	2.5%	5	1.6%
契約駐車場（屋外）	203	39.6%	270	43.6%	119	32.0%	88	37.9%	28	35.0%	116	37.2%
コンビニ・スーパー・駐車場	11	2.1%	9	1.5%	6	1.6%	2	0.9%	0	0.0%	2	0.6%
通勤先駐車場	47	9.2%	49	7.9%	26	7.0%	13	5.6%	4	5.0%	17	5.4%
空き地	6	1.2%	5	0.8%	4	1.1%	3	1.3%	0	0.0%	3	1.0%
路上	16	3.1%	16	2.6%	14	3.8%	3	1.3%	3	3.8%	6	1.9%
その他	64	12.5%	51	8.2%	41	11.0%	17	7.3%	11	13.8%	28	9.0%
合計	512	100.0%	619	100.0%	372	100.0%	232	100.0%	80	100.0%	312	100.0%



# 1. 自動車盗難の現状

(4) 損保協会「2015年自動車盗難事故実態調査」より

車名別盗難状況－車両本体盗難

本体盗難

2013年11月調査				2014年11月調査				2015年11月調査			
順位	2014年11月調査	件数	構成比	順位	車種	件数	構成比	順位	車種	件数	構成比
1	ハイエース	148	23.9%	1	プリウス	70	18.8%	1	プリウス	62	19.9%
2	プリウス	70	11.3%	2	ハイエース	40	10.8%	2	ハイエース	55	17.6%
3	ランドクルーザー	46	7.4%	3	ランドクルーザー	39	10.5%	3	ランドクルーザー	23	7.4%
4	セルシオ	38	6.1%	4	アクア	23	6.2%	4	アクア	18	5.8%
5	クラウン	32	5.2%	5	セルシオ	17	4.6%	5	クラウン	15	4.8%
6	マークX	17	2.7%	6	クラウン	14	3.8%	6	レクサス	12	3.8%
7	インプレッサ	13	2.1%	7	レンジャー	10	2.7%	7	キャンター	7	2.2%
	エルフ	13	2.1%		フォワード	10	2.7%		ハリアー	7	2.2%
9	インテグラ	11	1.8%	9	レクサス	8	2.2%	9	アルファード	6	1.9%
	ハリアー	11	1.8%	10	ファイター	7	1.9%		セルシオ	6	1.9%
	レンジャー	11	1.8%	11	インプレッサ	6	1.6%	11	スカイライン	5	1.6%
	ファイター	11	1.8%		エルフ	6	1.6%		エルフ	4	1.3%
	フォワード	11	1.8%		アルファード	5	1.3%		12	フォワード	4
14	カローラ	10	1.6%	13	ヴィッツ	5	1.3%	ベンツ		4	1.3%
15	BMW	9	1.5%		スカイライン	5	1.3%	16	レガシィ	4	1.3%
	レガシィ	9	1.5%		マークX	5	1.3%		S2000	3	1.0%
17	ランサー	8	1.3%	ワゴンR	5	1.3%	ウイッシュ	3	1.0%		
18	キャンター	7	1.1%	18	ベンツ	4	1.1%	16	ヴェルファイア	3	1.0%
	シビック	7	1.1%		ライフ	4	1.1%		ジムニー	3	1.0%
20	アクア	6	1.0%	20	BMW	3	0.8%	ランサー	3	1.0%	
	ワゴンR	6	1.0%		カローラ	3	0.8%				
						ムーヴ	3	0.8%			
上位20車種合計(※)		494	79.8%	上位20車種合計(※)		292	78.5%	上位20車種合計(※)		247	79.2%
その他車種		125	20.2%	その他車種		80	21.5%	その他車種		65	20.8%
合計		619	100.0%	合計		372	100.0%	合計		312	100.0%

# 1. 自動車盗難の現状

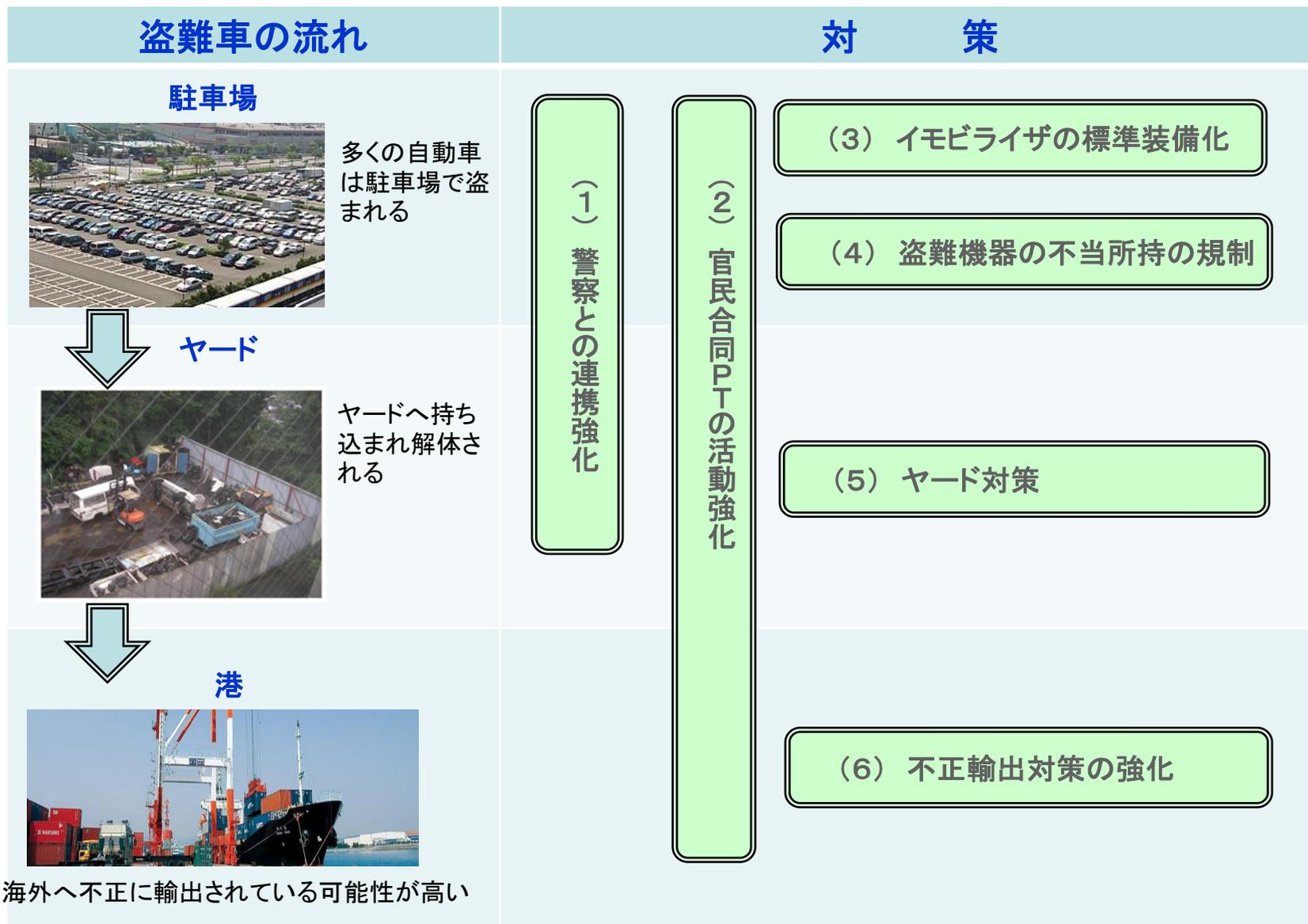
(4) 損保協会「2015年自動車盗難事故実態調査」より

車名別盗難状況－車上ねらい

車上ねらい

2013年11月調査				2014年11月調査				2015年11月調査				
順位	車名	支払件数	構成比	順位	車名	支払件数	構成比	順位	車名	支払件数	構成比	
1	プリウス	109	10.0%	1	プリウス	42	6.7%	1	ハイエース	48	9.8%	
2	ハイエース	48	4.4%	2	ハイエース	26	4.2%	2	プリウス	39	8.0%	
3	クラウン	37	3.4%	3	エブリィ	22	3.5%	3	クラウン	14	2.9%	
4	アルファード	34	3.1%	4	エルフ	19	3.0%	4	ヴォクシー	13	2.7%	
	ヴォクシー	34	3.1%	5	クラウン	18	2.9%	5	ベンツ	12	2.4%	
6	タント	33	3.0%	6	ワゴンR	16	2.6%		レンジャー	12	2.4%	
7	カローラ	27	2.5%	7	ベンツ	15	2.4%	ワゴンR	12	2.4%		
8	ノア	27	2.5%		レクサス	15	2.4%	8	アルファード	11	2.2%	
9	エスティマ	26	2.4%	9	キャンター	14	2.2%		フィット	11	2.2%	
10	ワゴンR	23	2.1%		フィット	14	2.2%	10	キャンター	10	2.0%	
11	フィット	21	1.9%	11	エスティマ	12	1.9%	11	エブリィワゴン	9	1.8%	
	ベンツ	21	1.9%		プロボックス	12	1.9%		レクサス	9	1.8%	
	ムーヴ	21	1.9%		13	アクア	11		1.8%	13	BMW	8
14	ウィッシュ	18	1.6%	ヴォクシー		11	1.8%	アクア	8		1.6%	
	レクサス	18	1.6%	15	フリード	9	1.4%	タント	8	1.6%		
16	BMW	17	1.6%		15	BMW	9	1.4%	16	UDトラック	7	1.4%
	ヴィッツ	17	1.6%			NBOX	9	1.4%		エスティマ	7	1.4%
	ステップワゴン	17	1.6%			ヴェルファイア	9	1.4%		エブリィ	7	1.4%
19	エブリィ	16	1.5%			ステップワゴン	9	1.4%		エルフ	7	1.4%
20	アクア	15	1.4%			タント	9	1.4%		キャラバン	7	1.4%
								クリッパー		7	1.4%	
							セレナ	7	1.4%			
							ノア	7	1.4%			
上位20車種合計(※)		579	53.0%	上位20車種合計(※)		301	48.1%	上位20車種合計(※)		280	57.1%	
その他車種		513	47.0%	その他車種		325	51.9%	その他車種		210	42.9%	
合計		1,092	100.0%	合計		626	100.0%	合計		490	100.0%	

## 2. 今後の対策・課題



## 2. 今後の対策・課題 (1) 警察との一層の連携強化

### 啓発活動

#### ■ 盗難防止の日の街頭活動



#### ■ サッカースタジアムでのうちわ配布



#### ■ 駐車場で看板掲出



#### ■ 盗難防止特設サイトでのクイズ



#### ■ 野球場でのうちわ配布



## 2. 今後の対策・課題 (2) 官民合同PTの活動強化

### ■第15次広報キャンペーンの実施概要

- ・盗難多発ワースト10地区(2014年の数値を基準)を中心にポスター・チラシの掲示・配布
- ・YouTubeによる「自動車盗難防止動画」の配信⇒約26,000回の視聴回数(2016年9月末時点)
- ・オートバックス店頭におけるチラシの配布



TBSテレビ『あさチャン』10月15日OA



TBSテレビ『Nスタ』10月7日OA



## 2. 今後の対策・課題 (2) 官民合同PTの活動強化

### ■第16次広報キャンペーンの実施概要

- ・盗難多発ワースト10地区(2015年の数値を基準)を中心にポスター・チラシの掲示・配布
- ・YouTubeによる「自動車盗難防止動画」の配信
- ・オートバックス店頭におけるチラシの配布

**STOP THE 自動車盗難**  
**自動車盗難防止に関する緊急ニュースです!**

**イモビライザの装着**  
**車を離れる時はドアロック**  
**駐車場の防犯強化**

**貴重品は車内に放置しない**  
**自動車部品の盗難防止対策**  
**盗難防止機器の搭載**

ワールドフールニュース×自動車盗難防止キャンペーン

**自動車盗難防止キャンペーン**  
**ワールドフールニュース**  
WORLD FOOL NEWS

2015年、全国で約11.3万件的自動車盗難事件が発生しました。自動車盗難に遭った方から、先ほど、なぜ盗難に遭ったのか聞いてレポートをまとめましたので、ニュースをご覧の皆さんの自動車盗難対策にお役立てください。

**W F N**  
**自動車盗難の現場からのレポートです**

**News 1**  
**カギが偽造された**  
偽造キー対策にはカギのIDコードを電子的に照合する「イモビライザ」が効果的です。IDコードが一致しないとエンジンが始動しない仕組みなので、新車購入時は装着しましょう。

**News 2**  
**ドアロックを忘れた**  
どんなに短い間でも、カギをつけたまま車から離れるのは非常に危険です。車を降りる前に必ず窓を閉めて、ドアロックすることを習慣にしてください。

**News 3**  
**防犯設備がない駐車場を利用していた**  
自動車盗難の大半は、駐車場で発生しています。自宅の駐車場には、照明や防犯カメラを設置してください。月極駐車場は、夜間でも明るく防犯設備の充実した駐車場を選ぶようにしてください。

**News 4**  
**車内に貴重品を置いていた**  
車上ねらいは、年間6.5万件以上発生しています。財布やカバン、携帯電話、スピーカー等の車内放置は絶対にやめてください。貴重品は車内に置かず、車から離れる際は必ず持ち出すようにしてください。

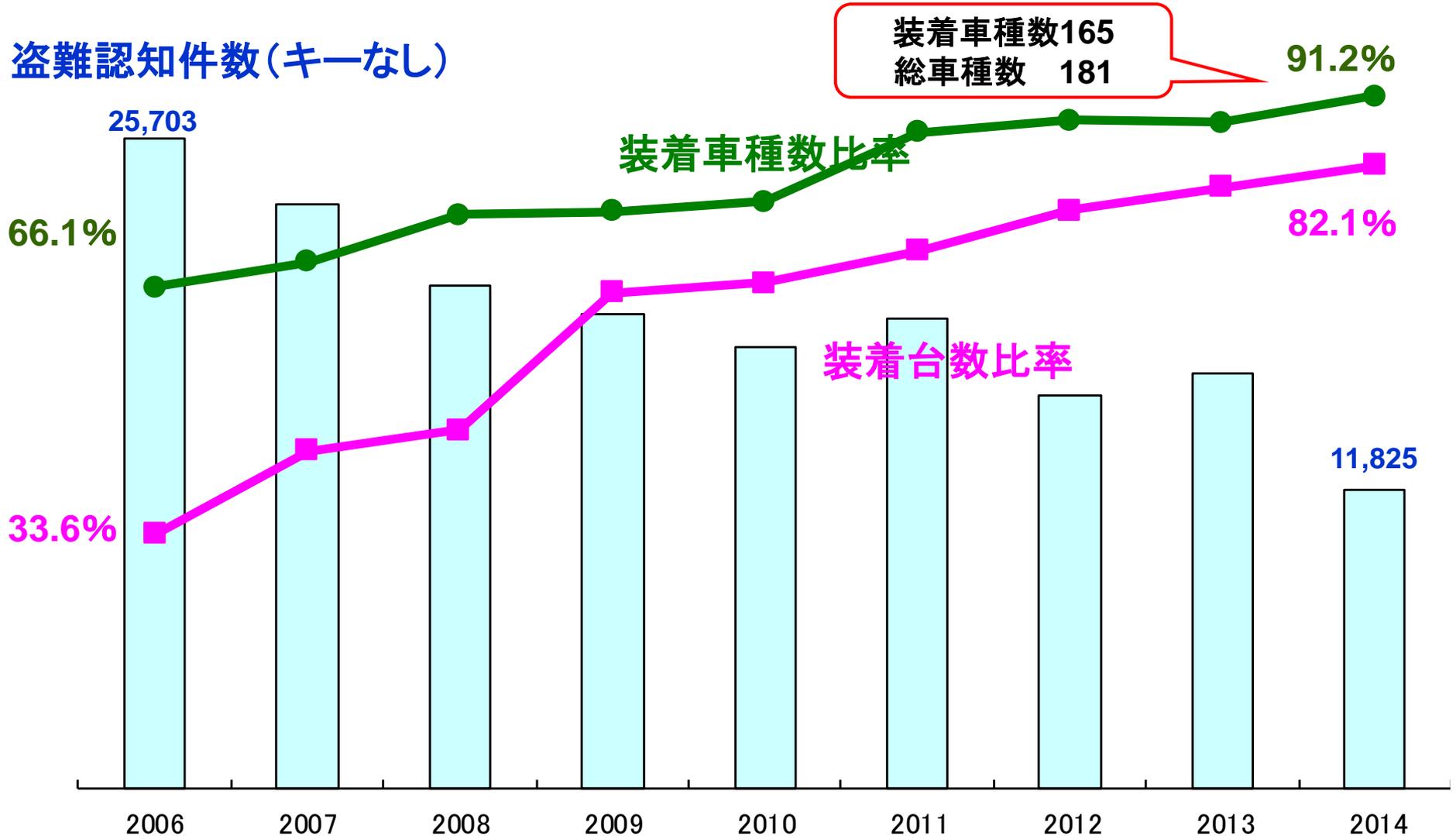
**News 5**  
**自動車部品の盗難対策をしていなかった**  
ナンバープレートやカーナビの盗難に注意が必要です。盗難防止ネジ等を活用した対策をとってください。

**News 6**  
**盗難防止機器を使っていなかった**  
自動車盗難のうち、全体の70%以上がカギを掛けていても被害に遭っています。パース式ハンドルロック、センサー式警報装置やGPS追跡装置等を活用すると、盗難防止効果が大幅に高まります。

## 2. 今後の対策・課題

### (3) イモビライザの標準装備化

盗難認知件数(キーなし)



EU加盟国、イギリス、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、中東湾岸諸国などは標準装備となっている。最近では、2010年にマレーシアで、2011年にはブラジルで標準装備となった。(SBDジャパン社調べ)

## 2. 今後の対策・課題 (4) 盗難機器の不当所持規制

### イモビカッター等の登場

イモビカッターが自動車盗難に使われると知りながら販売  
⇒ 窃盗幫助罪

限界

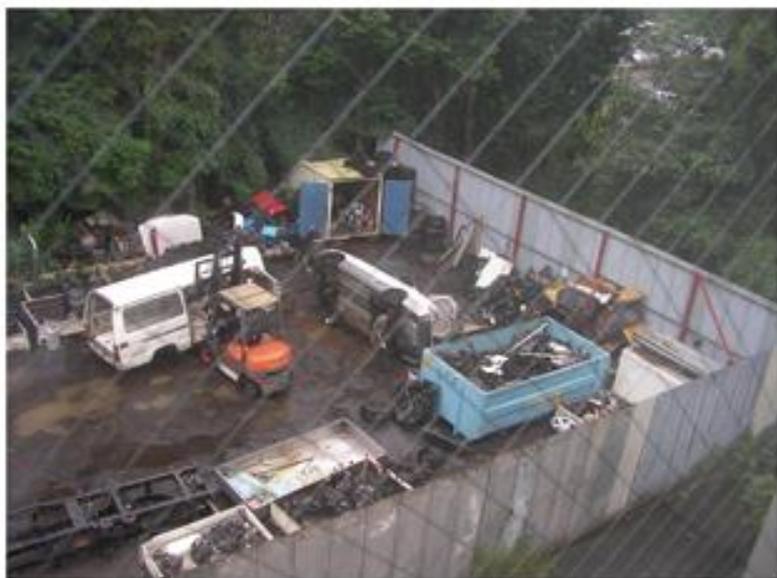
### 規制の必要性

自動車の販売・修理業者など正当な目的がある人以外によるイモビカッター等の所持・販売を禁じる条例の制定



都道府県	備考	2013年 認知件数	2014年 認知件数	2015年 認知件数
愛知	自動車盗難用具の不当携帯等を禁止する条例(2013年7月1日施行)	2,712	2,724	2,205
茨城	自動車盗難用具の不当携帯等を禁止する条例(2014年7月1日施行)	2,425	1,814	2,107
岐阜	ヤード規制条例(2013年10月1日施行)	316	285	243
千葉	ヤード規制条例(2015年4月1日施行)	3,295	1,845	1,277

## 2. 今後の対策・課題 (5) ヤード対策



犯罪の温床になりやすいとされるヤード

岐阜県では、自動車や金属類等の盗難被害が増加傾向にあり、一部の「ヤード」や無料回収所を經由して盗難品が海外に転売されており犯罪の温床になっている。

そこで、岐阜県では、犯罪防止を図るべく、「ヤード」等へ令状なしに立ち入り検査できるよう、「使用済金属類営業に関する条例」が制定され、2013年10月1日から施行された。

また、千葉県においてもヤードを規制する条例が2015年4月1日に施行された。



条例内容を説明する岐阜県関係者

### ヤード把握概数

2,100か所(全国) (2015年6月末日時点)

千葉	510
埼玉	230
愛知	210
茨城	180
神奈川	120

## 2. 今後の対策・課題 (6)不正輸出対策の強化

自動車を盗難



ヤードに搬入

- インターネットオークション等で安価な同種車両を購入、同車両の車体番号を盗難車に打刻して不正輸出
- 盗難車を解体し、部品として不正輸出

還付率は横ばい傾向  
(2015年 26.1%)

…盗難車の約3/4が還付されず



不正輸出の増加

### ① ヤード対策の推進

### ② 通関手続きの厳格化

- 自動車リサイクルシステム(電子マニフェスト)を活用した中古自動車の解体部品の通関手続きにおける監視強化

### ③ その他

- 盗難されたナンバープレートは、転々流通し、二次犯罪に利用される可能性が極めて高い

# まとめ

- キーあり盗難をなくすために、官民が一体となって、啓発活動等に取り組んでいく必要がある。
  - 自動車盗難対策としては、イモビライザだけでなく、複数の対策を組み合わせる実施することが重要である。
- ⇒ 犯行は数分で行われることは多いが、対策によって少しでも犯行時間が長くなれば、現行犯逮捕の可能性が高くなる。